

地方創生に向けた包括的地域連携事業説明会

1 趣旨

県内 14 町村、本会及び損害保険ジャパン(株)の 3 者は、地域の課題に適切に対応し、個性豊かで魅力ある地域社会の形成と発展に寄与していくため、地方創生に係る包括的地域連携に関する協定を締結しています。

アフターコロナ・ウィズコロナの状況下、町村が住民に身近な行政として広く地域課題に対応し、地域の振興・活性化に向けた各種施策を展開していくに当たり、改めて本協定に基づく取組事項（地方創生サポート）を確認し、地方創生のために必要な業務連携の方向性とその利活用について探ります。

2 日時

令和3年 12 月 21 日（火） 13：30～15：30

3 会場

山梨県自治会館 2階「研修室 1.2」

4 内容

(1) 損害保険ジャパンとの連携協定に基づく取組事項「SOMPO の地方創生サポート」について

防災・減災、交通安全、高齢者の見守り・介護支援、健康の維持増進等の地域課題に対応する地方創生のためのサポートメニューについて再確認し、今後の利活用と導入効果を検討する。

(2) トヨタファイナンスによる地域活性化の取組と市町村の動向について ～「電子地域通貨の活用」と「オンデマンド交通システム」を中心に～

本年 4 月の総務課長会議において、地域課題に対応する地域活性化への取組として、各アライアンスと連携し提供可能な5つのソリューションが紹介された。その後、該当町村の担当課と打ち合わせた詳細・運用等に係る具体的内容や検討課題を通じ、全国各地の動向や導入事例を含め、その効果と導入までの課題を理解する。